

部局名	総務企画部	所属名	総合企画課	所属長名	向後 雄一	電話	483-1151 内線2330
-----	-------	-----	-------	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3040	事務事業名称	企画政策調整事業				短縮コード	経常	3040	臨時	3723	
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等		①八千代市進行管理規程、八千代市第3次総合計画推進会議設置要領、八千代市第3次総合計画策定会議設置要領、八千代市総合計画審議会条例							
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
①昭和44年地方自治法の改正により、第2条第4項に「基本構想」の規定が織り込まれ、地域における総合的かつ計画的な行政運営を図ることを目的に総合計画の策定及び進行管理を実施。 ②地方分権推進法(平成7年5月)の制定に伴い、自治体における「自己決定・自己責任」の原則に基づいた自立的な行政システムの構築を目指し、平成11年度に「(仮称)自治憲章制定検討事業」を第3次総合計画に位置付けて実施。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱(章)	06	計画推進のために					
①基本構想(総合計画)は今日一定の転換期にさしかかっている。ほとんどの市町村で「基本構想」が策定されているとはいえ、それが実効性をもっている自治体は決して多くないとも言われている。しかも今日、各種の社会的矛盾をはらみつつも一定の経済的発展を遂げてきた都市にあって、改めて、都市とは一体何なのかという問題が、都市の個性のあり方とともに問われるに至っている。 ②自治基本条例は、こうであるべきという確立された定義があるものではなく、性質上、制定過程が特に重要と考える。早計な議論による制定を急ぐのではなく、制定には市民をはじめ、広範な方々の参加の下での十分な検討が必要。					大項目(節)	01	パートナーシップによる市政運営と市民自治の推進					
					中項目	01	パートナーシップによるまちづくりの推進					
						02	地域の視点に立った主体的なまちづくりの推進					
					小項目(施策)	02	市民参加体制の充実					
						01	地方分権の推進					
					細項目	01	参加機会の拡充					
				01		自立した市政の推進						
実施計画の計画事業				0102	パブリックコメント制度化事業							
				0201	(仮称)自治基本条例制定検討事業							
計画事業の位置付けの有無				<input type="checkbox"/>	計画事業期間	平成14年4月 ~ 平成20年3月	計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	①進行管理対象事業 1. 実施計画事業 2. 実施計画外事業 ②市政運営のあり方						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成19年度に実際に行ったこと: ① 1. 第3期実施計画事業の進行管理 2. 第3次総合計画第3期実施計画の見直し 3. 総合計画審議会の開催 4. 総合計画策定会議の開催 5. 第3次総合計画第4期実施計画の策定 6. 市民満足度調査 ②自治基本条例について県内他市の動向を調査 ③パブリックコメント実施要領制度の制定 ④公共施設再配置等の方針を作成 ※平成20年度に計画していること: ① 1. 第3期実施計画事業の進行管理 2. 第3次総合計画第4期実施計画事業の見直し 3. 総合計画推進会議の開催 4. 総合計画審議会の開催 5. 都市機能分析 ②自治基本条例について県内他市の動向を調査 ③公共施設再配置等の検討						
意図 (何を狙っているのか)	①計画行政の推進 ②自治体運営の基本理念や住民の自治体運営への参画と協働の仕組みなど、「自治体運営の基本原則」を明文化することにより、「住民自治」の推進を図る。						
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	入力対象外						
区分	指標	内容	単位	18年度 実績	19年度 計画	19年度 実績	20年度 計画
対象指標	指標1	実施計画事業	事業	64	71	77	75
	指標2	実施計画外事業	事業	0	0	0	0
	指標3						
活動指標	指標1	進行管理状況報告回数	回	2	2	2	2
	指標2	第3次総合計画推進会議開催回数	回	1	1	0	1
	指標3						
成果指標	指標1	計画事業の執行率(事業費)	%	76.82	100	60.14	100
	指標2	計画事業の執行率(事業数)	%	100	100	100	100
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3040	事務事業名称	企画政策調整事業			所属名	総合企画課
	単位	18年度		19年度		20年度	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	0
		県	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	524	1,926	1,762	6,014
		その他	千円	0	0	0	0
主な事業費の内訳		総計審委員報酬 92千円 パーソナルコンピュータ賃貸借 156千円		報酬 141千円 使用料及び賃借料 156千円 市民満足度調査通信運搬費 400千円 市民満足度調査委託料 880千円		報酬 113千円 使用料及び賃借料 156千円 市民満足度調査通信運搬費 270千円 市民満足度調査委託料 788千円	
人件費 (B)		千円	20,120.1	22,319.1	48,800.1	45,229.6	
トータルコスト (A)+(B)		千円	20,644.1	24,245.1	50,562.1	51,243.6	

3. 事務事業の評価 (SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	施策「市民参加体制の充実」及び「地方分権の推進」を推進するための重要な事業である。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	新たな行政課題や市民ニーズを的確に把握しながら、効率的・効果的な行政運営に努めていくため。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	本市がめざすまちづくりの基本的な指針・計画等を定め、推進するものであり、民営化になじまない。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	所期目的の変更はなく、現状の「対象」・「意図」の設定で結果に結びつく。				
	<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
	<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある	実施計画事業が後期基本計画の部門別計画の施策目標に、どれだけの成果が得られたか、行政評価システムを活用し、次の実施計画の策定及び見直しの参考にした。			
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体 (所管部署)
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用				
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> IT化等業務プロセスの見直し	2			実施主体 (所管部署)	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し					
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し	2			実施主体 (所管部署)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の方法					
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input checked="" type="checkbox"/> ある	実施計画事業と、行政評価の事務事業単位が異なっているものがあるため、統一することが望ましい。				
	<input type="checkbox"/> ない					

コード	3040	事務事業名称	企画政策調整事業			所属名	総合企画課																						
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			計画事業等執行計画・実施報告書では把握できない実施事業の評価を行政評価システムのデータから得ることにより、ローリングに活用する。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続																										
		⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	行政評価システムを活用し、限りある財源を効率的・効果的に活用するため、施策・事業の精査の向上を図りたい。	
		経費																											
		削減	不変	増加																									
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
<p>①事業管理、計画策定の手法等に関する意見はあるが、その必要性やコストについての疑義はない。</p> <p>②自治基本条例は、早計に制定するのではなく、市民をはじめとした広範な方々の参加のもとに検討を進めるべきである。</p>	

所属長コメント	この事業は、範囲の広い業務である。行政の説明責任を図るために、積極的な情報提供を進めていきたい。	
評価調整委員会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	積極的に推進すべき事業